



臨床研究の第一歩

研究とは!?

【研究】

ある特定の物事について、人間の知識を集めて考察し、実験、観察、調査などを通して調べて、その物事について事実あるいは真理を追究することである。

フリー百科事典「ウィキペディア (Wikipedia)」

→この「**研究**」という言葉が重苦しくてとっつきにくい...



臨床研究の第一歩

【臨床研究】 = “日々の臨床成績のまとめ・分析”

ex) 自分たちの施設・病院の特徴は? 他施設・他院と比較して成績は?

- ・人工関節の成績
 - ・骨折術後の成績
 - ・回復期リハの在院日数・退院率・FIMの変化
 - ・脳卒中後の成績
 - ・心臓/呼吸リハの有用性
 - ・訪問リハの成果
- etc...

→症例報告に加えて

日々の臨床を振り返ることが臨床研究の第一歩



臨床研究に取り組むことで...①

- ✓ 患者さんへの説明が具体的になる(予後の説明や疾患の傾向など)。
- ✓ 自分たちの臨床が明確になり、課題が明らかとなる。
- ✓ 課題が明らかになるので、対策を検討することができる。
- ✓ スタッフ間の情報共有や施設内の理学療法標準化につながる。
- ✓ 臨床成績の向上に繋がる可能性がある。 etc...

→臨床研究に取り組むことは**日々の臨床に大きく貢献する**

臨床研究に取り組むことで...②

- ✓ 同じ分野の学会に参加することがより楽しくなる。
- ✓ 同じ悩みを抱えている他施設のスタッフとの人脈が生まれる。
- ✓ 資料作成や人前で話をするのが上手になる。
- ✓ 自分の抄録が学会誌に掲載されているのを見ると嬉しい。
- ✓ 臨床研究を繰り返すことで、いつかはその分野のシンポジストに!

etc...

→日々の臨床だけでなく...

理学療法士としての**キャリアアップ**、

人としての成長にも大きく貢献する

臨床研究の第一歩 -臨床疑問-

臨床疑問 (Clinical Question) を持つことが大事

- なぜ良くならなかったのか!?
- 他院と比べるとどうなのか!?
- 難渋する症例の特徴は!?
- どうすれば今以上に良くなるのか!? etc...



疑問を持つためには、その分野のある程度の知識が必要
→疑問を持つためにも学会参加が大切!?

臨床研究の第一歩 -PICO-

PICOを用いて考えるとスムーズ!?

P: どのような患者に (Patient)

I: どのような評価・治療をしたら (Intervention)

C: 何と比較して (Comparison)

O: どのような結果になるか (Outcome)



P: 変形性膝関節症患者に

I: 運動療法による治療をしたら

C: 薬物治療のみと比較して

O: 疼痛改善率はどうか

→日々の臨床疑問を**PICO**にあてはめることが第一歩!?

臨床研究の第一歩 -研究デザイン-

臨床研究の第一歩は【**観察研究**】からがおすすめ

観察研究は、人為的・能動的な介入(治療行為等)を伴わず、ただその場に起きていることや起きたこと、あるいはこれから起きることをみるという研究方法。

【観察研究】は3つに分類

- ✓ **横断研究** : その場で起きていることを断面的に調査する
- ✓ **症例対象研究** : 過去にさかのぼって起きたことを調査する
- ✓ **コホート研究** : これから起きることを調査する

日本理学療法学会連合 EBPT用語集

→日々の**診療記録(カルテ)**から調査可能

= そのための仕組み作りが大切 (次のスライドに...)

臨床研究の第一歩 -データ蓄積-

日々の臨床を数値・スコアで定期的に評価する仕組みが大切

ex)

特に、初期と最終!?

- 基本情報 (年齢・性別・疾患名・術式 など)
- 疾患に応じた機能評価/ADL評価
- Clinical score
- 臨床転機 (退院、再発、スポーツ復帰 など)

疾患別・項目別の評価シートがあるといい!?

→蓄積した**臨床データ**の整理・分析が臨床研究の第一歩

臨床研究の第一歩 -統計処理-

単純な2群比較からのスタートが無難

- 対応のないt検定 or Mann-WhitneyのU検定
 - 対応のあるt検定 or Willcoxonの符号付順位検定
 - χ^2 検定
 - 相関分析
- etc...

統計ソフト

- ◆ エクセル統計, R or EZR, JASP, SPSS, etc...

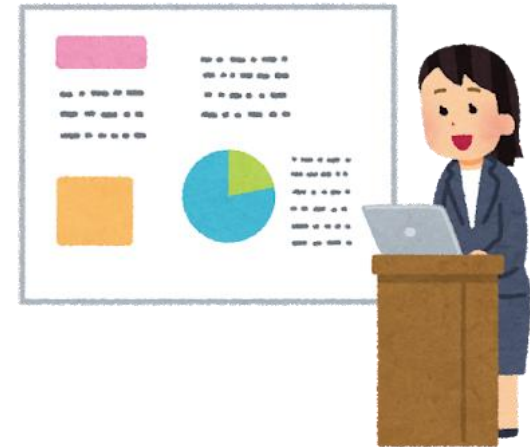
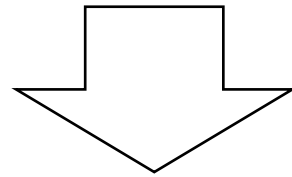


→この辺りは...

詳しい人に聞いたり・教科書を参考にすることが大切

臨床研究の第一歩 -意気込み-

最初から100点満点の報告をすることは不可能!
多少の課題や研究限界があっても当然
大事なことは**一歩踏み出すこと**



「発表したことがある」というのがいつか大きな財産になる

臨床研究の第一歩 -大会長からの一言-

あなたの臨床は誰かの研究の上に成り立っています

あなたの研究報告・症例報告はきっと誰かの役に立ちます

是非、その文脈を体験してみてください

By 大会長 松木明好 先生

終わりに

大阪府理学療法学会大会は
「**若手理学療法士の登竜門**」



ぜひ第34回大阪府理学療法学会大会で
臨床研究の一步を踏み出してみましよう

